

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コロニー児童デイサービスまえた		
○保護者評価実施期間	7年 1月 15日		7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	7年 1月 15日		7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別プログラムの立案、計画を子どもや保護者のニーズに合わせ、支援計画の内容に沿った活動を取り入れています。	・ガイドラインにある5領域のねらいや支援内容を意識し、プログラムの固定化にならぬような工夫を行い計画を考えています。 ・プログラムの作成にあたっては個別支援計画書の内容を把握して、それぞれの発達段階に合わせた活動内容も取り組んでいます。	・学齢期や発達段階などでグループを分け、それぞれのライフステージに合った内容を取り入れていければと考えています。本人の成長に繋がれるような活動を実施出来るように努めています。 ・専門職から見た視点でアドバイスや意見交換を行い、自分たちでも出来る活動を取り入れていきたいです。
2	・個別支援計画書の作成は、チームで取り組んでいます。	・個別の記録もABC分析を意識し、いつ、どのような行動をし、その結果どのような対応をしたかを分析しながら記録しモニタリング(評価)へ繋げやすいようにしています。 ・保護者との面談も定期的に実施し、アセスメントを行う事でニーズや課題の整理を行っています。	・本人や保護者の意向を計画書に取り入れられるように、保護者や関係機関の人と情報を共有しながら評価可能な具体的な目標を設定し、「出来た」が増えていくような計画書を作成していきたいと思えます。
3	・保護者や家族の方が相談しやすい環境作りを行っています。	・送迎時に児童の様子を細かく伝えたり、家であった事を確認する事で情報を共有しながら子どもの状況を把握し小さな事でも相談やアドバイスが出来るように心がけています。 ・保護者や家族との関わりも積極的に信頼関係を築けるようにしています。	・保護者会を定期的に行い、職員間だけではなく保護者同士でも関係性が築けるような会を開いていきたい。 ・交流会を企画し、家族(祖父母やきょうだい)との関わりも増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや児童館との交流。	・平日ではなかなか時間の調整が難しい。 ・児童館の利用の仕方や情報収集が出来ていない。	・児童館や学童などの情報を収集し(広報誌など)スケジュールの確認を行いながら段取りを組み利用してみます。 ・長期休みの時に児童館を利用して、地域の子ども達と交流が持てる機会を作れるようにします。
2	・非常時の対応(マニュアルなど)保護者への周知。	・避難訓練等は実施していたが保護者へは口答のみで伝え、周知までには至っていません。 ・マニュアルも作成していますが、情報提供をしていなかった。	・アプリや広報誌、または保護者会を通して情報の提供を行い、周知出来るように致します。
3	・家族に対してペアレントトレーニングや家族の参加出来る研修の機会や情報提供。	・家族支援に対して相談等は対応出来ているが、研修やペアレントトレーニングの実施までには至っておらず、またどういった事をやったらいいのかわからない情報収集が出来ていなかった。	・保護者の興味関心のある内容を把握する事でニーズに合った研修を提供して行きたいと思えます。 ・年間計画を予定し、保護者が参加しやすい環境を整えます。